

コロナ禍で生活が厳しい学生へ「食の支援」を実施します。

横浜市立大学では、学内教職員からの寄付や公益社団法人フードバンクかながわ、社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会、地域の方々等からの支援を受けて、コロナ禍により、生活費を賄うアルバイト収入の減少や、保護者の経済状況の悪化により必要な仕送りが得られない等、厳しい生活を送っている一人暮らしの本学学生約150名を対象に、食料品を届けます。

提供する食料品の仕分けの準備や当日の運営等は、学生ボランティアや教職員によって行い、地域と大学が一体となって学生の支援を行います。

【「食の支援」概要】

日時：令和3年3月26日(金) 11:00~14:00

場所：横浜市立大学 金沢八景キャンパス いちょうの館
(横浜市金沢区瀬戸 22-2)

配布者数：150名 ※募集は終了しています

対象学生：次のすべてを満たす学生が対象

- ・2021年3月末日時点で横浜市立大学の学生
- ・自宅外通学の学生
- ・生活費を賄うためのアルバイト収入が、想定より減少している学生（一年生はその限りではない）
- ・保護者からの支援が十分に受けられない学生

配付食料等：レトルト食品（主食系、おかず系）、缶詰（そうざい）、インスタント食品、ペットボトル飲料水、菓子類、米、その他日用品 等



今回提供する食料の一部

協力：公益社団法人[フードバンクかながわ](#)、社会福祉法人[横浜市金沢区社会福祉協議会](#)